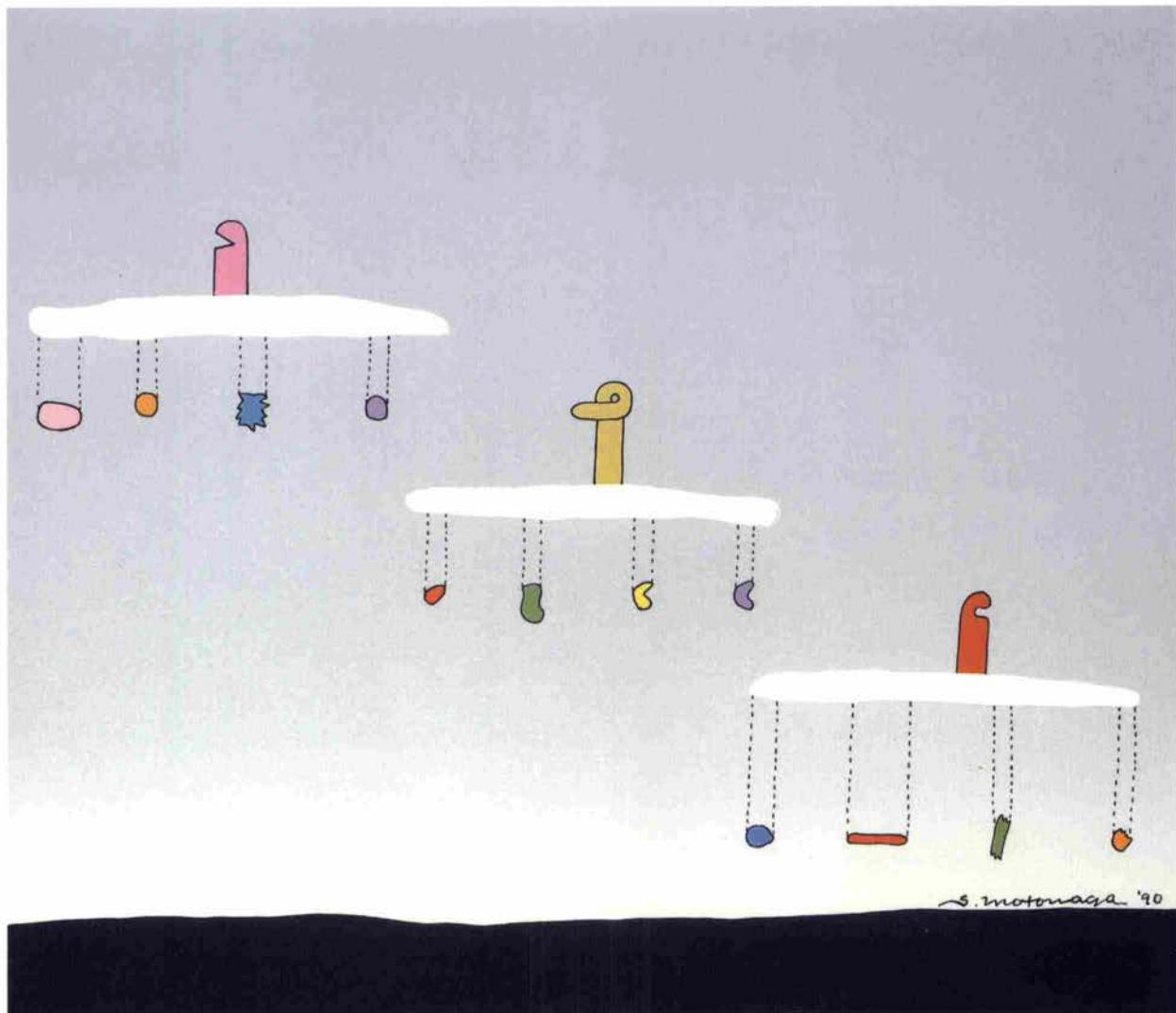


MONTHLY MAGAZINE

1999年6月1日発行(毎月1回1日発行) 第38巻第6号(通巻457号) 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可

# KOBECCO

June'99 No.457 月刊 神戸っ子 6



★特集／パール&ブライダル'99

神戸居留地返還100年祭を迎えて

**KOBE ELEGANCE**

〈ゲスト〉 インタビュー 平野啓一郎 藤原紀香 叶 高(サーカス)

〈連載〉 エッセイ 村松友視 ショートショート 玉岡かおる

その時、美味しいメッセージ。  
夏のゴンチャロフから。

KOBE  
*Goncharoff*

ゴンチャロフ

星さがりの、おいしいお菓子とお茶。心地よい香りと甘さに  
五感が刺激されるのか、気分がぐんと晴れわたります。  
せせらぎの音もこころに響きます。とびきりのティータイムのために  
この夏も贈りものは、ゴンチャロフから。



## FRUITING COCO フルーティングココ

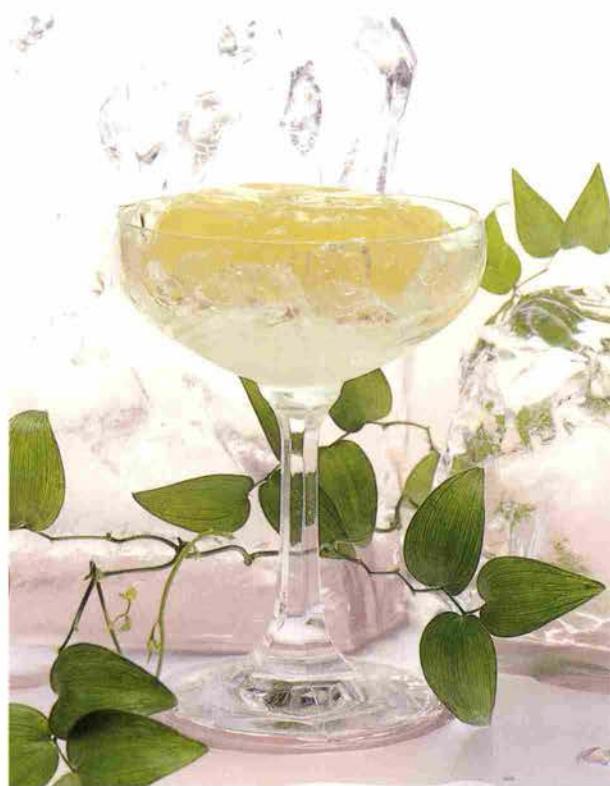
もぎたての果実のおいしさ、そのままに  
みずみずしく仕上げたデザート。

メロン、オレンジ、グレープ、チェリー、グレープフルーツの5つの味。



## LAFRUITEAR NEW ラフルーティア

オレンジ、パイナップル、ストロベリー、グレープ、メロンの5つの味。  
いきいきとしたニューデザインで、葵もフレッシュに。



何かが始まる予感



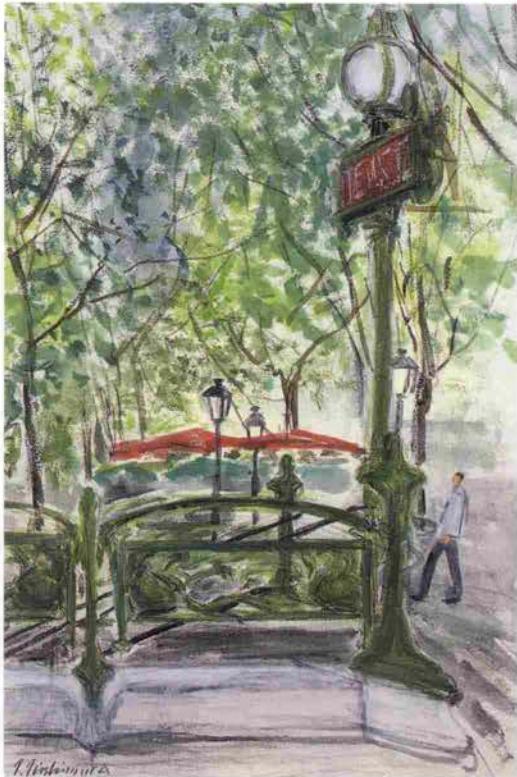
JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目 TEL. 078(331)5761

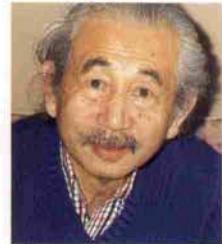
# kansin street gallery 120

—アート&クラフト'99—

第6回 西村 功



サンミシェル駅出入口



にしむら こう

（画家）

神戸市東灘区在住

私はパリの風景をよく描きますが、最近のメトロはあまりにも近代的になり、やはり昔のメトロが好きです。それで少しでも古いものが残っているところを探して描いています。今年も6月に渡仏しますが、古い時代のものを探して描くつもりです。

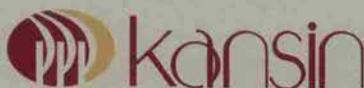


“ペイシティバンクかんしん”  
は「共感・対話・信赖」を企业  
理念として、地域の文化・艺术  
の育成に努めております。

この“かんしんストリートギ  
ャラリー”も艺术の香りをほの  
かに瀧わせたアートスポットと  
して、本年は「アート&クラフ  
ト'99」と題したシリーズで様々  
な作品を绍介してまいります。



生田新道に面したストリートギャラリー



ふれあいウェーブ—ペイシティバンク

関西西宮信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 TEL 650-0011  
PHONE (078) 332-5151 (代) Fax (078) 333-9874



サロン萬里にて  
デザイナー 小林萬里子  
小林 悟

## “この鈴の音に生命を燃やして”

インド古典舞踊家 ダヤ・トミコ



インド古典舞踊の第一人者ダヤ・トミコさんをサロン萬里に迎えて、五月十一日の午後、感動的なインド古典舞踊の神秘的な世界を繰り広げ、観客を魅了した。  
五月の赤いバラの花にも似た舞踏への命を燃やすひとときは、鈴の音と溶け合つて色と香りの気品が心を打つた。

(本誌・小泉美喜子)





KOBE EXCELLENT FASHION

**maxim**  
マキシム

## 夏の日差しを帽子でカット

おかげさまで本社増築工事も完成いたしました



撮影:木田定義

### KOBE EXCELLENT SHOP

★選りすぐった一点を…

**Sanohe**

本店 神戸市中央区元町通2丁目5-7 TEL.331-4707  
スベルト/ハ 神戸市中央区元町通2丁目5-11 TEL.321-1710

★神戸唯一のボルボネーゼトータルブティック

**BOUTIQUE Omura**

神戸市中央区元町通3-2-18  
ボルボ店 TEL.391-0014  
ピアノ・ドンナ店 TEL.391-4601  
(クーカイ店)

★よろず御縫衣縫上處

**神戸シャツリ**

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 TEL.331-2168



**LIZA**

神戸市中央区三宮町2丁目6-1 TEL.391-6806

★婦人帽子

**maxim**  
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13(トアロード)  
TEL.331-6711 全国有名百貨店婦人帽子売場

★伝わる真ごころ 最高の風格

手づくり  
お読み納士服

**Bespoke Boutique  
歐風館 KOBE**

創業明治16年 **金** 株式会社柴田音吉商店

本店 神戸 元町本通4丁目アーケード南 TEL. 341-1161  
東京店 東京 帝国ホテル アーケード TEL. 3503-7973

# KOBECO

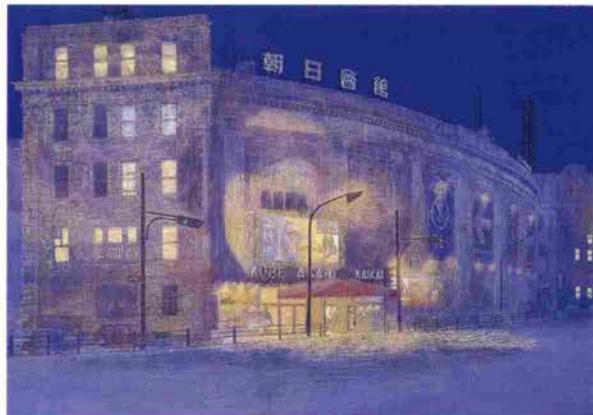
月刊神戸っ子6月号

## No 457

JUNE '99

これは神戸を愛する人々の雑誌です  
あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ  
これは神戸っ子の心の手帖です

表紙／元永定正「しろいみつ」



西田眞人「THEATER」

### 特集／パール&ブライダル'99

50

神戸居留地返還100年祭を迎えて

### KOBE ELEGANCE

54

### 神戸国際宝飾展& パールフェスタ1999

### interview

10

どんな時代に生きようとも  
平野啓一郎

91

いつか神戸が舞台の映画に出演したい  
藤原紀香

95

幸せのハーモニー、神戸の夜空に  
叶 高(サーカス)

### art & essay

18

私の「フランス組曲」・さくらんぼ  
松田千草

### photo & essay

28

神戸っ子祭り'99 華やかに！  
至福の愛と笑顔 今岡寛和  
継続を支える力 三好栄三

### new series

36

竹久夢二 四つの恋のものがたり 〈1〉  
「宵待草秘話」

中右 瑛

### series

- 8 ポエム・ド・コウベ「六月のイリス」伊勢田史郎
- 14 神戸のお嬢さん 片山直美 高橋百代
- 20 私の意見「来年四月から介護保険制度が始まります」井口實嬉信
- 22 酔眼流旅日記〈34〉  
「武田泰淳さんとビール」  
村松友視 絵=糸本唯人
- 24 KOBECO'99 富永弘子 マーティー・メリリヤン-色
- 26 コウベスナップ
- 31 KFSニュース メンズハウスグループ
- 32 中村友一の味な街「シャガール」
- 38 亀井一成のズームインズ「うらやましいホッキョクグマの誕生」
- 40 はるにゃんのHYOGO WALK「エコアクション・プログラム」
- 42 神戸を福祉の街に「たんぽぽ」から生まれるポッパナ織 橋本明
- 44 有馬歳時記「有馬温泉観光協会50周年記念誌発行」
- 46 タウン誌編集長おすすめの旅  
「元禄浪漫と義士の魂にふれる旅」TOWNはりま・笹間清二
- 48 話題の広場
- 49 おなじみプロフェッサーPの研究室 岡田 淳
- 58 Reportカラヅカ「心中・恋の大和路」瀬戸内美八
- 62 トアロード情報「トアロード・ガーデンがオープン」
- 67 ピット・イン  
マリーローランサン トレトゥール大平亭 カザノバ モーリヤ
- 68 工房ルボ「神戸洋家具の伝統と技能に生きる」福元早夫
- 70 神戸25時・彼と彼女のアストロジー〈6〉  
ふたご座「真夜中のジェミニ」  
玉岡かおる 絵=濱浩子
- 72 啓介いろは歌「イングランド・スコットランド・アイルランドいろは歌」今井啓介  
ヤジマンガ9906「水の月」矢ジマジユン
- 73 神戸っ子俱楽部ニュース「諸岡博熊さん謝恩パーティー」  
愛読者プレゼント
- 74 ポケットジャーナル
- 76 文化情報&プレゼント「もだかる9906」
- 78 海岸線、西へ。〈4〉「河口」木村光理
- 80 海 船 港「五島列島の旅」
- 82 北野ホットニュース 神戸北野美術館 カサブランカ
- 84 神戸百店会MAP タサキSOL店 ポートビアギャラリー
- 86 神戸うまいもん&ドリンクMAP 西村屋ダイニング ぶはら

カメラ／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男 森田篤志 シンイチ

ポエムドコウベ (6円)

Photo by Toshio Ikeda

# 六月のイリス

伊勢田 史郎

波止場のベンチの端っこ　黒い 小さなナップザック  
そのうえを 鳥と驟雨が通り過ぎていった

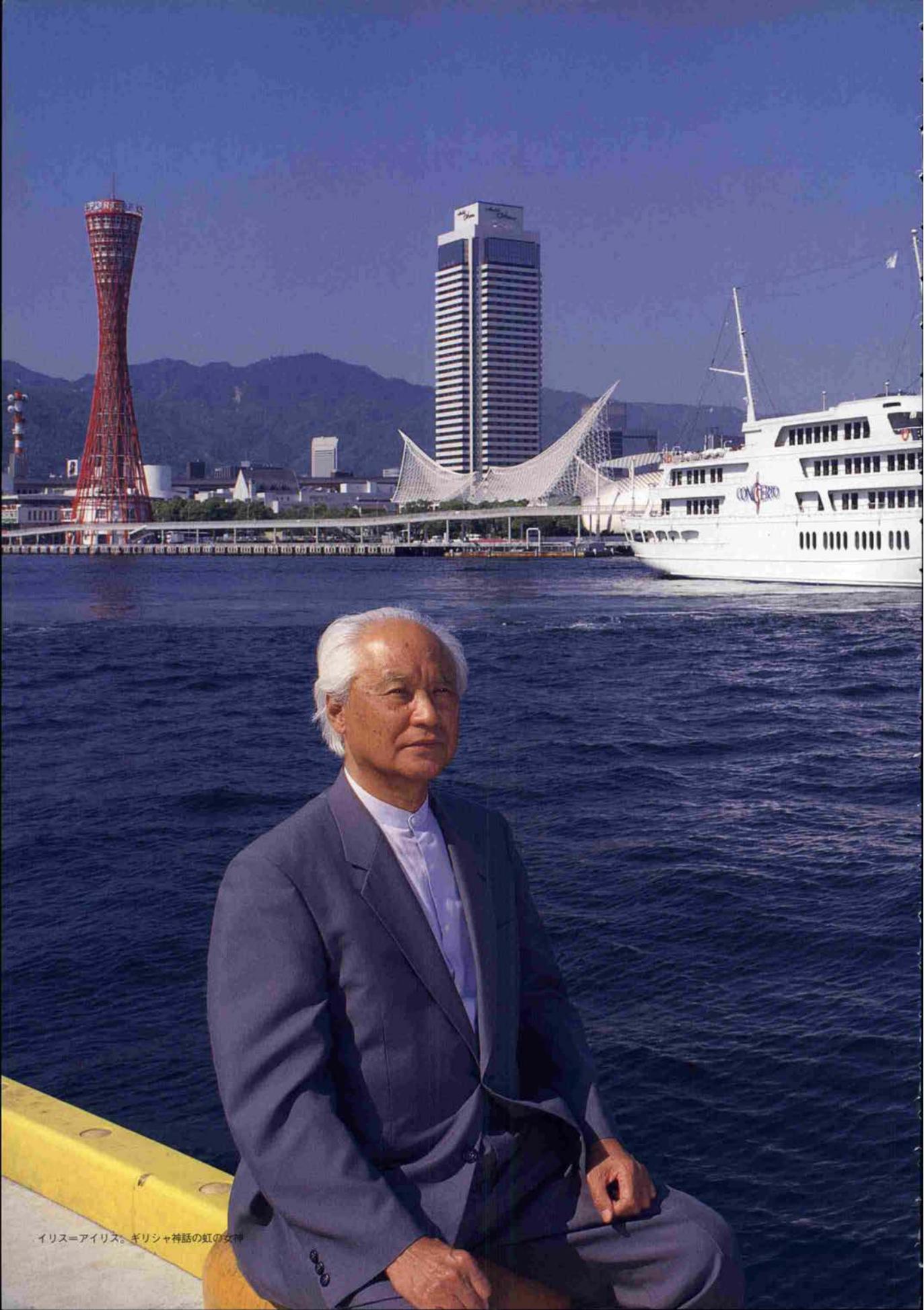
颶さつと

ユニホームの海員が二人 歩調をとりながら去つてゆく  
窓ぎわの卓上では アイリスの紫しが匂つている  
ながい ながい時がながれて 髪の毛が 葉巻の煙にもつれ  
白くなる

ホテル 起重機 タグボート  
茴香いきょう いろの抱擁の空に 虹の女神が 祝福の橋を架ける  
ホイツスル と

銅鑼





イリス＝アイリス。ギリシャ神話の虹の女神



# どんな時代に生きようとも

## 平野啓一郎 〈作家〉

日本文学は再生するのだろうか。

作家は開き直り、読者はあきらめ、批評家はただ危機を訴える。

京都大学在学中に芥川賞を受賞した平野啓一郎さん。

こんな時代でも彼は日本文学の行末なんぞ気にしていない。“書きたいこと”を書いている。

ただ、私たちは期待していい。そこには可能性の回復がある。

作家・平野啓一郎、以前

—もとから口は悪いですけど—

—受賞後の生活はいかがですか。  
「そうですね。取材なんかであわただ  
しく。一時期よりは落着きましたけ  
れど、忙しいという実感はあります  
ね」

—実は、平野さんは一才違いなん  
です。で、どのような少年時代、学  
生時代を送ってきたか興味深いん  
ですが…。

—小学生の時は、特に読書少年でもな  
く、グランドで野球なんかをやつて  
いるというような普通の子どもでし  
たね。本を読むようになつたのは中  
学生になつてからです

—その時から外国文学なんかも?

—翻訳で読んでいたんですけども、  
幅広く読みました

—じゃあ、今は原文で?

—いや、翻訳ですけれども(笑)。中  
学の時に読んだ本のモティーフすべ  
てを完全に理解できていたかは分か  
りませんけれど、何か感ずるところ  
があつて読んでいたんでしようね」

—どんな大学生だったんですか。

「他と変わらない、普通の大学生でした。軽音のサークルに入つて、

一緒にやるのが楽しかったわけで、特にこだわってやつていたんでもなかつたですね」

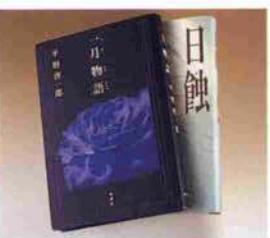
—学業の方は。

「しなかつたというと問題がありまので、まあそこそこに（笑）。時間が有り余っていたので、また本を読む機会が増えましたね」

—友達と読んだ本について語り合つたのですか。

「僕の周りで、本を読む友人はいなかつたですね。基本的に読書の話は人にはしませんでした」

—じゃあ、新潮に「日蝕」が掲載された時の反応は…。



■平野啓一郎（ひらのけいいちろう）  
1975（昭和50）年 愛知県生まれ。京都大学法学院在学中に「日蝕」で第120回芥川賞受賞。4月には2作目「一月物語」を発表。現在京都市に在住

「もちろんびっくりしていました。  
感想は…ああ、よかったです」

作家・平野啓一郎、今

—市民社会との違和感—

明治期の奈良、十津川村を舞台とした「一月物語」も「書こうとするモティーフのためにもつとも相応しい文体」で、綿密に調べられた史実をもとにした作品である。

幻想小説でも、恋愛小説でも、明治時代の思想史的作品としても、読者にとって好きなように読んでもらえばいい、という平野氏。

時代錯誤ではないか、といった意見が出ても、逆に現代日本を舞台にしなければならない理由はないと言いつける。「芸術」はその時代を反映するゆえに芸術だとと思うのですが：というインタビュアーの根拠のない意見については少し気色ばんで、次のように語る。

「カフカの『変身』にしても、直接にその時代を描いたわけではない

けれど、当時の精神的危機というものは伝わってくると思う。どの時代が舞台であろうと、「日蝕」や

「一月物語」のような小説が今といふ時代に出てきたことの歴史的意味は、いずれ明らかになると思いますよ」

う時代に出てきたことの歴史的意味は、いずれ明らかになると思いまますよ」

—次回作はいつごろ？

「今はまだ資料を讀んでいる段階ですね。受賞後の喧騒の中で中断されてしまったので：。今度は十九世紀のパリを舞台にしようと思っていますが、まだ詳しいことは何とも言えません」

—三島とは違う方向で—

—評論やエッセイには辛辣なユーモアを交えながらも、作家として

の潔さみたいなものを感じますね。『本当に大問題については鼻息荒げて言う必要があるけれども、小さなことにヒステリーになるのはかっこ悪いですから、書き方に

「いや、それはないです（笑）。『日蝕』と『一月物語』はもちろん太陽と月を意識して書きましたけれど。早く書きたいですね」

「可能であれば自分の書きたいことだけを書きたいですね」

—今後も京都で作家活動を？

「ええ、そうですね」

—神戸は初めてですか？

「カフカの『変身』にしても、直接にその時代を描いたわけではない

撮影・米田英男／構成・石塚絢子（本誌）

（4月23日ジユンク堂二宮店で）

● 小室豊允『夢対談』  
"新世紀を語る"

青木幸夫  
(㈱エルアイシー代表取締役社長)  
小室豊允  
(姫路獨協大学学長)

## 文化・商業施設の集客力で 神戸三宮の完全復興を



青木幸夫さん



小室豊允さん

### 神戸の中心・三宮を どう復興させるか

青木 学長に就任されていかがですか。

小室 みんなに「仕事中は歩かずに走れ」と指示しています(笑)。青木さんはいかがですか。

青木 私がバタバタしているもので、会社のみんなを放つたらかしにしてたら伸びてきましたよ(笑)。

小室 復興関連ではどんなお仕事を?

青木 震災の年、私は「こうなって欲しいな神戸三宮」と題して三宮の復興案を発表しました(本誌95年7月号掲載)。

ホテルや美術館、博物館などの文化施設

を神戸の中心・三宮につくり、無料もしくはごく安い料金で「本物」が見られる

ようにするというものです。JRと阪急の駅からフローラードにかけて空中回廊で結ぶ。回廊には陽が当たるようにして、植物を植えるんです。そうすれば、人が集まりやすくなり、回遊性も増すでしょう。

小室 國際会館が再建されましたが、他にまともなホールや美術館がないですからね。JRと阪急の駅ビルの建て替えも必要になってしまいますね。

青木 センター街は、容積を生かすため

にドームにして、その上に住宅などを設置してはどうかとの提案もしているのですが…。

小室 ニューヨークでは高速道路の上に住宅が建っています。発想の転換が必要ですね。これまで日本の都市は、まず工場、次に住宅、そして最後に商業施設がにとつて心地よい生活装置をつくれれば、必ず賑わいのある街ができるんです。

### 魅力あるソフトを調整して 商業ビルの再建を

小室 社名のエルアイシーとはどういう意味ですか。

青木 「ルック・イン・フォーメーション・コンサルタント」の頭文字です。商業不動産を有効活用するための情報を収集し、実務型事業計画のコンサルタントとしてがんばっています。一昨年は、國際会館の南の飲食ビル「カーサグランデビル」一斉オープニングのお手伝いをしました。建てる前にテナントをすべて決めましたので、オーナーさんや施工業者さん、銀行さんも喜んでおられました。現在テナントは1軒も入れ替わっていません。看

板をうまく設置できたことも大きかった。看板を馬鹿にしてはいけませんよ。

**小室** 看板も風景の一部ですからね。かいらーくを誘致したほか、生田新道に「ミックス」をテーマにしたアミーズメントビル「メガロック」を完成させることができました。利潤を上げているところは、ユーチャーが求めているものを真剣に考えています。今は

**青木** また、神戸サウナの2階に「すかいらーく」を説明したほか、生田新道に「ミックス」をテーマにしたアミーズメントビル「メガロック」を完

成させることができました。利潤を上げているところは、ユーチャーが求めているものを真剣に考えています。今は

ファッショントップなどにしてもオンラインショッピングではなく、自社ブランドとインポートをミックスしたものが受け入れられていますね。

## 行政ならではの事業で民間に潤いを

**小室** 震災ではビルが約150棟も潰されましたが、博多はキャナルシティの進出などでもうまいっています。屋台も都市の猥雑さを演出していく、活気がありますね。神戸は、神戸まつりの事件以後、屋台のほかにもさまざまな規制がかけられてしまつて残念です。神戸市も住宅建設など民間でもできる事業ではなく、もっと民間ではできないことをやって民間に潤すべきです。

**小室** 神戸と博多を定期観測していますが、博多はキャナルシティの進出などでもうまいっています。屋台も都市の猥雑さを演出していく、活気がありますね。神戸は、神戸まつりの事件以後、屋台のほかにもさまざまな規制がかけられてしまつて残念です。神戸市も住宅建設など民間でもできる事業ではなく、もっと民間ではできないことをやって民間に潤すべきです。

**青木** H.A.T.神戸など、復興住宅はたくさん建ちましたね。灘・東灘の資産価値がどうなるか? 神戸市には優秀な方も多いが、もっと恩恵を欲しい。

**小室** 福岡の柳川が埋め立てられずに

れましたが、そのうち再建されたのは70棟ほどだといいます。オーナーとしては、再建してもテナントが入るかどうか不安なんですね。青木さんのようにもっと現れ残りのビルが再建されば、神戸の経済も上向きますよ。

**青木** そうですね。でも、私どもぐらいしかいませんよ。(笑)。



三ノ宮駅北側から南を望んだイメージ図



フワーロードの南から北を望んだイメージ図

**青木** 今年の「神戸っ子」1月号にも書きましたが、日本の将来を考えると、地方分権によつて魅力ある県や市を自ら創造していかなければなりません。無理なら、合併です。少なくとも県や市が徴収する税金は、直接その地域住民に還元すべきです。

**小室** 都市が稼いだお金が地方に流れ

ていますからね。ある地方には農道としての尽力が大きかったです。幹部じゃなくてもやる気があればできると思う。

**青木** これから今私のテーマは「敬和」。諸先輩を敬い、後ろでどつしりと構えていたたまく。みなさん退きが遅いですね。(笑)。「自由自在」というのもあつたんですが(笑)。

（5月17日、松酒家で）

## 神戸のお嬢さん

和のこころを伝えもつ日本美人

片山直美さん  
(大関株式会社勤務)



大関さきがけホールにて撮影／米田定哉

彼女は、神戸松陰女子学院大学英米文学科を卒業され、大関に入社して二年目になります。宣伝企画課に所属し、メセナ活動をはじめ、大関のイメージアップにつながる仕事を中心に活躍されています。

有馬生まれの有馬育ち。生粋の有馬っ子です。名湯有馬の湯を産湯につかた所から、色白でおしとやか、和服の似合う日本美人です。まさに日本酒メークアップ。まさに日本酒メークアップ。大関にとっては理想的な社員で、男性ならば一度は彼女と日本酒を飲んでみたいなる事うけあいです。ようやく社会人生活にも慣れ、好きな料理、茶道教室に通うことができるようになつたと、目を輝かせている嬉しさ。その表情が印象的です。



推薦者 木澤慶三  
大関株式会社営業本部長付次長

家庭の暖かさを大切にする

高橋百代さん



兵庫県公館にて 撮影／池田年夫

「ボクシングエクササイズ  
でいい汗かいています」と  
さわやか笑顔の百代さん。

医療法人高橋医院の院長

高橋直彦氏と建子夫人の五  
人のお子様の三番目。海と  
山にかこまれた、神戸市垂  
水区で生まれ育ちました。

ドラマのようなあたたかいファミリーで、兄姉妹の  
結婚後、百代さんの役目は  
家事。ご家族の健康も考え、  
無農薬野菜で和食を研究、  
パンづくりもプロ級の腕前。  
茶道・琴・陶芸・テニ  
ス・スキーと多趣味。大学  
時代ニュージーランドでの  
ホームステイなど、古風な  
中にもエネルギーが感じられる  
敵な現代のお嬢様です。二  
十代後半の今、高橋家のよ  
うな家庭を持つのが夢と。



推薦者 林 順子

フリーアナウンサー(元朝日放送)



丘の上のビアレストラン  
・キリン神戸



深川和美（声楽家）

1991年、京都市立芸術大学声楽科卒業。92年、パリへ遊学。帰国後、フランス近代歌曲を中心に活動をはじめ、94年、フランス音楽コンクールにおいてフランス総領事賞受賞。読売テレビ「日曜はピアノ気分」（94年6月～98年3月）、サンテレビ「すてきに！神戸」（97年4月～98年3月）にレギュラーア出演。現在、京都市交響楽団等のオーケストラと多数共演している他、アーティストたちとコラボレーションを繰り広げている。

キリンでは、ビールの味とほとんど変わらないように大麦を使っています。「おいしくて安い」というのが「淡麗生」の特徴です。5月1日には、全国での総生産量が20億本を超える非常に伸びています。にぎみを楽しめるというのは人間の高度な味覚感覚で、大人の味が分かるという証拠です。神戸には、それだけ大人の味が分かる人が多いということではないでしょうか。

「神戸ビール」も爆発的とはいきませんが、地元の皆様に愛されています。港まち神戸をイメージできるよう、パッケージをマリンブルーにして、イカリのマークを入れていますので、親しみやすく感じていただけるのではないで

深川 このグラス、フラスコのような形をしますね。

菅原 形もユニークですが、実はこれ、グラスにぶれることなく飲んでいただけ。それで、出来立ての神戸ビールで、乾杯しましょう（笑）。

深川 このグラス、フラスコのような形をしますね。

菅原 形もユニークですが、実はこれ、グラスにぶれることなく飲んでいただけ。それで、ビールが温くならないという機能があるんです。

### ★食材には県下の名産がずらり

深川 平成9年秋のオープン以降、工場見学とビール教室が好評のようですね。

菅原 神戸工場では、1分間に2000本のビールを製造する再新鋭のシステムラインやビールの原料などをご覧い



健健康美人揃いのスタッフの皆さん

### ★大人の味が分かる神戸人

深川 キリンビール神戸工場では、どのような種類のビールをつくっているのですか。

菅原 神戸工場では、「神戸ビール」「ラガード」「一番搾り」に加え、4月より発泡酒「淡麗生」の生産も始めました。酒税法で麦芽比率が66・7%以上がビールで、それ以下は発泡酒になります。

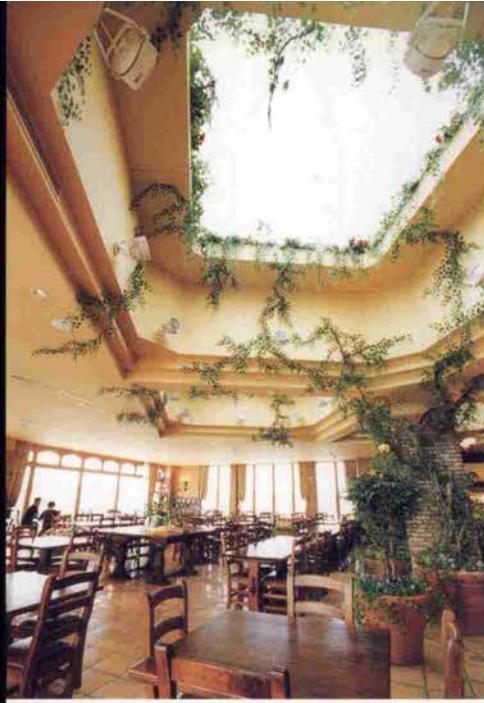
—昨年秋、北区にオープンした「キリンビール神戸工場」。今年4月21日には工場内に待望の「丘の上のレストラン」が完成。関西を中心に活躍する声楽家の深川和美さんが訪れ、丘の上で味わう出来立てビールの魅力について、キリンビール株神戸支社マーケティング担当の菅原正人部長にお伺いしました。

## 「丘の上のビアレストラン」の出来立てビールで乾杯！

### ■キリン神戸工場

深川 キリンビール神戸工場では、どの

菅原 神戸工場では、「神戸ビール」「ラガード」「一番搾り」に加え、4月より発泡酒「淡麗生」の生産も始めました。酒税法で麦芽比率が66・7%以上がビ



KIRIN

ただけます。おかげさまで、オーブンから5月16日現在までに、58万7千人の方にお越しいただき、ビールへの知識を高めていただいております。ビール教室は、人とビールのかかわりを体験していくたぐために開講したもので、最新鋭の工場になると人がいなくして機械がものを作っているというイメージがあると思うんですが、人がビールを作っているんだということを実感していただきたいんです。ビール作り教室は他のビール会社さんの工場も含め、日本でここしかないんです。神戸工場では、ドイツのビール醸造の資格をもつた3名のマイスターが工場の品質管理を行っています。

**菅原** 神戸工場オープン以降、常にそのようなお声をいただいておりました

**深川** これまで「美味しいビールは飲めても、食事が出来ない」という不満の声も多かったでしよう。

自然光をいっぱいにとり入れたインテリア

そしたら番搾りがよく合つたのでメニューに加えました。

ので「丘の上のビアレストラン」のオーブンは、我々も待ち望んでいました。  
**深川** お料理は兵庫県下の名産をとり揃えていると伺っていますが。

**菅原** 神戸牛、三田の地鶏、明石の鰯と丹波の黒豆：ビールを美味しく召し上がるためには、素材ひとつひとつにいいものを使うようにしています。

**深川** お薦めのお料理は？

**菅原** 一番は牛バラ肉を一番搾り（生）とスープで煮込んだ「牛肉のビール煮込み」。実は、神戸ビール、ラガー、「いいのはどれかを試してみたんです。

**深川** これだけ美味しいものがそろえば、ついつい来ちゃいますよ。出来立てビールがすべて450円と超お得ですね。お店のインテリアも素敵ですね。緑が見渡せて、まさに「丘の上のビール工場」のネーミングにぴったり。

神戸ビール(450円)、ロールキャベツ(900円／中央)、パイ包みのカーリーモスープ(800円／左)、真鰯のオフレバジルソース(950円／右)

がいいですから、ビールのおつまみは、350円で、3種類の焼き立てのパンが食べ放題になっています。

**深川** 天窓からは星が見渡せそう。これからだとテラスで、涼みながらビルをいただきたいですね。

交通二案内図



■レストランのご案内

■「予約」20名様までの場合はお電話にて「予約ください。」  
「予約・合計代金を提出」9：30～22：00

☎ 077-8-9848-2110-6

■営業時間 11：00～22：00

■定休日 月曜日(祝・祭は除く)

**ブルフリーサークル(工場見学)のご案内**

■お車の場合

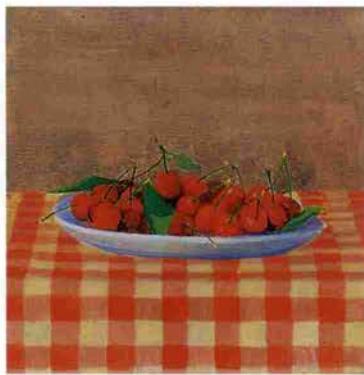
大阪方面から：中国自動車道「神戸三田IC」で降りて4分  
神戸方面から：六甲北有料道路「神戸三田IC」で降りて4分

■電車をご利用の場合

JR 大阪駅から：JR福知山線「三田駅」下車、タクシーで15分  
三宮駅から：北神急行（地下鉄）「合谷駅」乗り換え、神戸電鉄「三田駅」下車タクシーで15分

■三田駅からは、工場行きのシャトルバス運行。

# 私の「フランス組曲」 松田千草



さくらんぼ Cerises 30×30cm



卓上の果物 Fruits sur la table 27×22cm



さくらんぼと杏子のジーグ Gigue de cerises et abricots 1997-98 130×97cm

## さくらんぼ 松田千草

初めてさくらんぼを大量に見たのは、パリの朝市である。住み心地の良かったドイツとの国境の町ストラスブルグから、突然気が変わってパリに移ってきた。国立美術学校（エコール・デ・ボザール・ド・パリ）を受験するためだった。音楽と同様に国立美術学校の入試には年齢制限があった。私はまさに受験が出来る最後の年になっていた。

初めてを迎えるパリの春を楽しむ余裕もなく右も左も分からぬ新しい町で、とりあえず受験の為の人物デッサンをするために私立のアカデミーに通い始めた。

当時パリの国立美術学校では、土曜日の朝に一般の人々向けのヌードクロッキー教室を開いていたので、私立のアカデミーが休みの日もデッサンをしようと、パリで初めてできたスイス人の友達に誘われてそのクラスにててみた。クロッキーが終わり、美術学校のあるサンジェルマン・デ・プレの近くの市場に行った。このあたりはフランス人に人気の高いとてもあか抜けた地区で、ウィンドウショッピングの楽しくなるようなお店が並ぶ。芸術家風のちょっとくずれた感じの粹な人々が集まるカフェも多く、まさにパリのエスプリと呼べる地区の一つだ。

6月の始めだった。市の屋台には色々な果物が山積みになって並んでいた。苺、杏子、プラム、ミラベル（こぶりのスマモの一種）そして、さくらんぼがあった。頼むと、茶色くて薄い紙の袋に銀色のスコップで無造作に入れてくれる。客は皆500グラム、1キロとたくさん買っていく。日本のように大切に扱わないので、その薄い紙のところどころに熟した果肉が染みて赤くなっているのも気にしない。その市のさくらんぼは甘く美味しかったことを覚えている。

私は、6月に生まれた。日本では田植えの季節だから、

幼い頃に見た水の張った田んぼや、青い苗や雨打の音を思い浮かべる。幾日も晴れない日が続いて、梅雨のじっとりした空気と、梅干しにする梅や青紫蘇の香りが入り混じる。母は私の名を最初は早苗にしようと思ったほどだ。

ところが、ヨーロッパに来てみると、6月は一年で一番美しい季節なので驚いた。すがすがしい夏の始まりは、日の暮れるのがうんと遅い。一日がずいぶん長く感じられて、心は限り無く外界に向かっていく。リラやバラの花盛りで、仄かに漂う甘い薫りにさそられて公園のベンチに腰かけて、これから始まる長い夏のバカンスへの期待や予感に物思いに耽るのもこの頃だ。そんな季節にさくらんぼは相応しい。

さて、美術学校の入試も近づいたある日、アカデミーに行ってみると、さくらんぼを山の様に使った静物が組んであった。水の入った大きなガラスの器、さくらんぼの入っていた木箱、黒い布地などちょっと大きめな舞台設定はそのアカデミーの助手の好みだった。入試の1次試験は実技、2次試験は面接なので作品がたくさん必要だった。さっそく30号のキャンバスにそのさくらんぼの静物を描き始めた。何をどう表現したいかなどじっくり考えることもできずにかく夢中で描き終えた。その絵は私の他の未熟な作品と共に数人の試験官の前に並べられた。その中には有名な抽象画の画家もいた。2、3質問されて面接は終わった。

数日後、私は入試に受かったことを知った。あまり自信がなかったので、やはり嬉しかった。さくらんぼはあれ以来長い間絵に描かなかつた。そして、私の知らない絵の世界が待っていた。



パパネルと千草がトアロードに…。

トアロードにやってきた、イタリア人の画家オーゲスト・パパネルさんと夫婦の松田千草さん。

二人はパリで出会った。

オーゲスト・パパネルさんは1940年北イタリア生まれ。16歳の時、ペニスのレンゾ・フーガに弟子入り。ペニスの美術学校を出、1964年にミラノの美術学校を卒業し、早くから画家のみならず、室内建築家・装飾家として評価が高く、また舞台美術家として国際的に活躍している。

1993年に、松本市のサイトウ・キネン・フェスティバル「ジャンヌ・ダルク」の舞台で日本デビューを果たした。

画家の松田千草さんは、1955年加古川市生まれ。慶應義塾大学文学部卒業後、渡仏、

パリ国立美術学校に入学しアルベル・ザバロ教室にて製作。静物画を得意とし、1991年にサロン・ドートンヌの会員に…。

二人はパーティーで知り合い、彼女がパパネルさんの家の遊びに行くと、彼は猫を飼っていた。千草さんは、猫にエサをやるパパネルさんの姿に優しさを感じ、猫が二人の愛をとりもつたのだ。

大の日本ビギンのパパネルさん。そして、兎のように愛らしい千草さんが彼に寄り添ってトアロードを歩く姿は、風の坂道にふさわしい。

6月はさくらんぼの季節。

パリの朝市で出会った山積みのさくらんぼを、千草さんのエッセイと静物画でお愉しみください。  
（小泉美喜子）

平成十二年四月から介護保険制度がスタートする。我が国の高齢化は、今や世界に例のない速さで進んでおり、今後も急速に伸展することが予測されている。

神戸市も例外ではない。

## 来年四月から 介護保険制度が始まります

井口 實嬉信

(神戸市保健福祉局介護保険準備室長)



介護保険制度は、老後の最大の不安である介護問題を社会全体で支える新しい社会保険制度であり、介護に多額の費用がかかるリスクを、四十才以上の国民が負担する保険料と行政の負担によりカバーするシステムである。

かつて老後は子や孫に囲まれて暮らし、息子に扶養され、介護は嫁に頼るのが一般的であった。「高齢者」イコール「依存する人」とも言える受け身の生き方である。しかし近年は、子どもの同居率が年々低下するとともに、意識の面でも子どもに頼らず夫婦で暮らす方が増加している。

介護保険制度の理念のひとつは「利用者本位の自由な選択」であり、現行の老人福祉制度から大きく転換する。介護保険は全ての加入者を給付の対象とし、サービスの利用者は保険の契約に基づき、サービスの種類、提供者を選択することになる。利用者は介護サービスという商品を買う、いわば賢い消費者であることが求められるようになり、介護サービスを提供する各事業者には競争原理が働く

ようになる。当然のこととして、保険制度を運営する我々、行政担当者も発想の転換が迫られている。

介護保険制度の創設は、行財政改革、民間活力、規制緩和、地方分権など我が国社会経済の構造改革を進めるうえでの基本的観点のいずれの点においても、その意義を認めることができる。全国の介護マーケットは、介護保険財政だけでも初年度において四兆二千億円、保険以外を合わせると八兆円程度の規模になる

という。今年の三月に市内で設立された「神戸市シルバーサービス事業者連絡会」には、百二十社を超える民間事業社が参加しており、介護サービス提供のための準備が行なわれている。

制度の詳細が一部決まっていないこともあり、保険料など今後の国動きを待つものも多いが、神戸市としては制度の広報・PRを推進するとともに、必要な介護サービスが提供できるよう特別養護老人ホームなどの施設整備やホームヘルパーなどの人材育成・確保に努め、導入準備を行なっているところである。

制度の円滑な導入により、市民の老後の不安を解消し、介護が必要になつても、ひとりひとりが自立した生活を営むことができるよう全力を挙げて取り組んでいきたい。

**STEP GLOBALLY STEP NATURALLY**

地球を歩く

自然に歩く

**STEP COMFORTABLY**

快適に歩く



ヘルスシューズを専門に15年



「健康靴に関するトータルなサービスを提供している株式会社アリスは、おかげさまで、今年で15年目を迎えます。整形外科靴マイスターと経験豊かなスタッフが、お客様の足の悩みに専門的に取組んでいます。ご好評のブランドとデザインを豊富に取り揃えておりますので、是非一度ご来店ください。」

代表取締役社長 アリス・クリスチャンス

Japan's Premier Health-Shoe Specialist

高級健康靴と関連資材輸入・機材輸入

アリス

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通り5-6-6

TEL:078-382-2101 FAX:078-382-2150

営業時間:10:30a.m.~6:30p.m. 年中無休